

北海道天売高校 連絡船

第1号



次世代を担う生徒のために ～支持され愛される学校づくりを～

北海道天売高等学校長 佐々木 光晴



例年になく厳しい冬も過ぎ、ここ天売島もようやく木の芽どきを迎え、春の息吹を感じる季節となりました。過日、着任いたしました校長の佐々木光晴と申します。前任校はこちらと同じく漁業を主産業とする道南の南茅部高校でした。

今年度の人事異動で私を含め2名の新しいスタッフが加わり、平成23年度天売高校の教育活動が始動いたしました。毎年のことですが新たな出会いと新鮮な期待に胸膨らむこの時期は、どこの学校も高揚感に満ちています。残念ながら、今年度は入学生がおらず、在校生も二人となり昨年にも増してアットホームな学校になりました。微力ではありますが、教職員と共に、次世代を担う生徒のために全力でその職責を果たし、半世紀に渡る本校の歴史と伝統に恥じることのないよう努力する所存です。

さて3・11の東日本大震災によるその影響は長期間に及び、計り知れないものがあります。戦後の復興から立ち上がり奇跡の成長を遂げた日本が、国難ともいえるこの試練の中、再び智恵と団結力で明日に立ち向かうことが期待されています。入学式を迎えるはずであった子どもたちや、それを楽しみにしていた親たちも多数亡くなったり行方不明者となりました。深く哀悼の意を示し、冥福を祈らざるを得ません。

私は、人々が支え合うことの意義を、今日ほど強く意識したことはありません。この世に生を受け、豊かな時間を過ごしていることに感謝し、主役の生徒を支えるため地域の皆様とともに充実した教育活動をめざして行きたいと思えます。

フェリーが到着し、「あなたを待っていました。一緒に頑張りましょう」の横断幕で出迎えてくれた島民の皆様の期待に応え、「おらが島の高校」と支持され愛される学校づくりへ着実に歩みを進めて参ります。一層のご支援とご協力を重ねてお願いいたします。

入学生はいませんが…対面式を実施しました！ 今年度最初の生徒会行事、無事に終了

4月18日(月)、本校4年生教室と体育館にて対面式を実施しました。今年度は本校への入学生は居なかったのですが、新しい先生2人を歓迎するために、生徒は一生懸命準備しました。

前半はクイズ等のレクリエーションで、後半はバスケットボールを実施。今年度初の生徒会行事で、学校全体の親睦を深めることができました。今後の生徒会行事も、昨年よりも人数は少なくなりましたが、生徒・教職員一同一生懸命頑張ります。

転入者紹介、ようこそ天売へ 2名の先生が着任しました

佐々木光晴校長

教科：地歴・公民
前任：北海道南茅部高等学校

「いい決断だよ。お前らしいよ」昔の同級生から、赴任地が天売と決まったあとで電話が来ました。私の出身地は、三笠です。羽幌町と同じ北海道有数の炭鉱街でした。山に囲まれた海のない街で育ちましたが、教員になってからは不思議と海があるところばかりで勤めています。でも四方が海に囲まれているのはさすがに今回が初めてです。

実際に天売に来てみると…。出勤のときには、見ず知らずの方が新参者にもかかわらず私に挨拶を返してくれ、港に行くと生徒が一生懸命に網外しをしており、笑顔で手を振ってくれました。生徒がいて、学校があつてこそ教師です。微力ながら初心に戻り頑張りたいと思えます。よろしくお願ひいたします。



高橋浩司教諭

教科：理科・農業(水産)

はじめまして。この春大学を卒業し、教員生活を天売高校でスタートすることになりました。よろしくお願ひいたします。

高校までは茨城の実家で農業を手伝いながら育ち、大学4年間は札幌で釣り三昧の生活を送り、先日、大学の友人達に、「お前にぴったりの場所じゃないか！」と見送られて天売高校に赴任いたしました。

未経験の離島環境と教員生活は不安でしたが、始業式で二人の生徒に対面した時はとても嬉しい気持ちになりました。そんな生徒たちと一緒に誇れる母校を作りたいです。私にとっても教員生活の母校です。

今年度一年は初任者研修で出張が多いですが、研修の度にしっかり成長して島に戻って参ります。早く一人前の教師になれるように、地域の方、生徒、先輩の先生方からたくさん学ばせていただきたいです。



平成23年度担任紹介 各学年の担任を紹介します

清水健志教諭

2学年担任（数学）

今年度2学年の担任を務めることになりました。天売高校3年目となりますが、まだまだ至らない点が多々あると思います。働きながら学ぶという大変な環境にある生徒のサポートをする中で、共に成長できるよう全力投球でいきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。



三宅智教諭

3学年担任（商業・情報）

今年も重理沙さんの担任として働けることを、とても嬉しく思います。重理沙さんとの最後の1年、少しだけ担任の方が足の短い二人三脚にはなりますが、一生懸命頑張ります。

今年は昨年より学校全体の人数が減ってしまいました。いろいろな行事で地域の皆様の力を借りる場面が多くなりますが、ぜひともご支援よろしくお願い致します。



天売高校Webページ ぜひご覧ください！

天売島内の光ファイバーの敷設にあわせ、昨年8月に本校のWebページをリニューアルしています。前年度人気だった前任吉田校長の「校長の独り言」に続き、新コーナーである佐々木校長の「島めぐり風だより」の掲載が決定。今年度も月に一度のペースで定期更新していきます。学校通信では書ききれない、天売高校の魅力を発信していきます。ぜひご覧ください。



アクセスの仕方→検索エンジンで「天売高校」で検索

一部科目履修「文書デザイン」 生徒募集中！お気軽に！



天売高校でパソコンの操作を習ってみませんか？基本的な使い方から、今まで使ったことの無いような内容まで、いろいろと授業で習うことができます。授業内容の他にもパソコンを使う仕事で困ったことなど、三宅教諭がいろいろなトラブルの相談を承っています。

授業は火曜日と木曜日の19:20～20:05（学校行事の場合は休講）初心者から上級者までいろいろな方が参加されています。参加希望はぜひお気軽に、天売高校までご連絡ください。お待ちしております。

転出者挨拶

3名の先生が離島しました

吉田仁校長

在籍3年 教科：地歴・公民
定年退職後：羽幌町教育委員会学校教育指導員に着任

オホーツク海に面した枝幸を皮切りに道内を転々と移り住み、日本海に囲まれた天売で幕を閉じることになりました。素直で思いやりのある生徒、生徒のために昼夜を問わず仕事に励む先生、ことあるごとに支援協力をいただいた保護者・同窓生の皆様、人情味豊かな島民の皆様、そして、海鳥の楽園・自然豊かな天売島、すべてに感謝します。ありがとうございました。天売で過ごした3年間は、我が人生の宝物になりました。この経験を糧にして、今後の人生を楽しもうと思います。皆さん、また、会いましょう。



小野間透友教諭

在籍4年 教科：地歴・公民
転出先：白老東高等学校

「楽しい時間はあっという間に過ぎていく」という言葉通り、天売島で過ごした4年間は本当に“あっ”という間に過ぎて行きました。

初めての島暮らし、初めての担任、初めての結婚（2度目がなければいいですが。）と初物尽くしの4年間は、一生忘れることのできないものになりました。

素晴らしい先生方との出会いや、素直で可愛らしい生徒達、そして何よりも地域の方々に支えられて日々過ごすことができました。

天売島は不思議な島です。道を歩けば「飯くってけ～」、「これ持ってけ～」。お陰様で赴任した頃より太って出ていきます。「こんなに人って温かいんだな」と実感できたのがこの天売島です。本当にありがとうございました。

転勤先は太平洋沿いの白老町に赴任いたします。皆様から頂いた御恩を決して忘れることなく、新天地でも頑張っまいります。それでは行ってきます！！



村松俊輔教諭

在籍4年 教科：理科・水産
転出先：帯広三条高等学校

天売島で過ごした4年間は、温かい地域の方々と、素直でたくましい生徒に恵まれ、今思うと本当にあっという間でした。

大学を卒業したてで、訳もわからないまま、フェリーに揺られ赴任し、あの横断幕で迎えられた時、感動と同時にこれから教員生活が始まるんだ！と、引き締まる思いがしたのを今でも覚えています。また、2年目からは担任も持たせていただき、3月には担任として卒業生を送り出せたことは本当に幸せでした。どちらかと言うと、人とコミュニケーションをとるのが得意な方ではない私ですが、道端で声をかけていただいたり、ご飯までご馳走になったり等、様々な場面で保護者・地域の方々の温かさに支えられて4年間やってこれました。生徒と同様に、私自身も地域に育てられたと大変感謝しています。

新任地においても、天売島で教えていただいた事、思いをいつまでも忘れることなく、生徒のため、地域のために頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

